

資料配布の場所・日時

1. 北海道庁道政記者クラブ
2. 札幌市政記者クラブ
3. 北海道建設記者会
4. (株)建設行政新聞社

日時：令和8年6月23日（14:00）



国立研究開発法人土木研究所
寒地土木研究所
令和8年6月23日

想定される津波災害に備え、技術交流で防災力強化へ

～「第48回 技術者交流フォーラム事業 in 釧路」を開催～

令和8年7月30日に釧路センチュリーキャッスルホテルで、地震津波災害の課題や取組事例を紹介するフォーラムを開催します。なお主催団体などによるパネル展示も併せて開催いたします。

1. 開催日：令和8年7月30日（木）13:30～16:50
2. 場所：釧路センチュリーキャッスルホテル（釧路市大川町2-5）
3. 主な開催内容（詳細は別紙をご覧ください）
基調講演「北海道沿岸で想定される巨大津波への備えについて」
一般社団法人 寒地港湾空港技術研究センター 業務執行理事
室蘭工業大学名誉教授 木村 克俊 氏
4. 参加費：無料
5. 申込期限：令和8年7月24日（金）まで
6. 申込方法：下記の寒地土木研究所ホームページの「寒地土木研究所 イベント情報」からお願いいたします。

<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>



寒地土木研究所 HP（イベント情報）

第46回 技術者交流フォーラム事業 in 室蘭 開催時の様子



取材いただける場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。
当日、直接会場にお越しいただいても結構です。

【問い合わせ先】 国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所 寒地技術推進室 室長 ^{ながせ} ^{ただし} 長瀬 禎
総括主任研究員 ^{ひなた} ^{まさのり} 日向 正典
電話番号 011-590-4046

第48回 技術者交流フォーラム事業 in釧路 釧路・根室地域における津波防災の現状と課題



巨大地震による津波に備えた取組事例
白糠地区 津波避難タワー
写真提供：白糠町役場

2026/7/30 (木) 13:30～
会場 釧路センチュリーキャッスルホテル
釧路市大川町2-5

▶開会挨拶 (13:30～)

釧路開発建設部長 村上 睦

▶基調講演

『北海道沿岸で想定される巨大津波への備えについて』

一般社団法人 寒地港湾空港技術研究センター 業務執行理事
室蘭工業大学名誉教授

木村克俊氏

▶技術者の交流 (展示・休憩)

▶一般講演

『釧路・根室地域における道路啓開計画のご紹介』

釧路開発建設部 道路防災推進官 池田 博

『釧路における防災減災に関わる取組と諸課題』

公益社団法人 日本技術士会北海道本部 道東技術士委員会 阿部 和弘

『氷を伴う津波による複合災害リスクとその対策』

寒地土木研究所 寒冷沿岸域チーム 総括主任研究員 木岡 信治

▶閉会挨拶 (16:45～)

寒地土木研究所長 宮藤 秀之

参加無料

▽お申込み▽

寒地土木研究所HP

<https://chouseikan.ceri.go.jp/web/event/>
をご覧ください。



寒地土木研究所HP

(公社) 土木学会 継続教育(CPD)
プログラム



認定番号：JSCE26-0560
認定単位：2.5 単位

(一社) 全国土木施工管理技士会連
合継続学習制度 (CPDS) プログラム



プログラム登録番号：1083447
形態コード101-1分野 3unit

3unit

講演資料について

当日は基調講演の資料は会場配布しますが、一般講演の資料は配布しません。必要な方は後日、HPにデータを掲載しますので、ダウンロードをお願いいたします。

釧路・根室地域では過去にも地震や津波による被害が発生しており、今後も日本海溝・千島海溝沿いを震源とする津波を伴う巨大地震の発生が懸念されている。本フォーラムでは、これまでの調査に基づく災害想定や各機関の防災対策の取組を共有し、自然災害に強い地域づくりに向けた議論を深める機会とし、情報交換を通じて、産官学の技術者交流及び連携を図り、災害対策の一助とすることを目的に開催します。

《 基調講演 》

➤ 13:35 ~14:35

『北海道沿岸で想定される巨大津波への備えについて』



一般社団法人 寒地港湾空港技術研究センター 業務執行理事
室蘭工業大学名誉教授

木村 克俊 氏

北海道沿岸では、これまでに津波によって多くの人的、物的被害をもたらされてきました。本講演では、直近50年間に北海道に襲った津波による被害を振り返るとともに、東日本大震災以降に進められてきた「最大クラスの津波」を想定した防災対策の基本的な考え方について説明します。さらに、今後30年間に高い確率での発生が予測される巨大地震による津波に対して、北海道の太平洋岸における防災上の課題についての私見を述べます。

《 技術者交流（展示・休憩） 》

➤ 14:35~15:05



技術者交流の場として展示コーナーを設けますので、どうぞご覧ください。(講演会場の隣で開催しております)

【出展者一覧】(予定)

講師の方々、釧路開発建設部、寒地土木研究所

《 一般講演 》

➤ 15:05~16:45

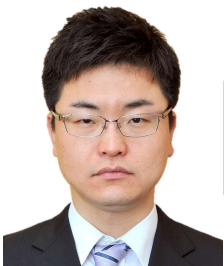


➤ 15:05 ~15:35

『釧路・根室地域における道路啓開計画のご紹介』

釧路開発建設部 道路防災推進官 池田 博

千島海溝・日本海溝沿いでの大規模地震・津波発生時における迅速な交通確保への備えとして、道路啓開計画の概要や近年の対応事例など、道路管理者の取組を紹介します。

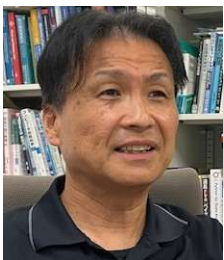


➤ 15:35~16:05

『釧路における防災減災に関わる取組と諸課題』

公益社団法人 日本技術士会 北海道本部 道東技術士委員会 阿部 和弘

切迫する千島海溝・日本海溝型巨大地震で大きな被災が見込まれる釧路地域における各種団体や釧路市の取組(ハード面、ソフト面)についてご紹介します。



➤ 16:15 ~16:45

『氷を伴う津波による複合災害リスクとその対策』

寒地土木研究所 寒冷沿岸域チーム 総括主任研究員 木岡 信治

氷海に面する北海道では、津波に海氷や河氷等が加わり、被害拡大の可能性があります。本講演ではその増幅メカニズムとリスクを整理し、その減災対策のあり方等を考察します。

参加者の皆様へお願い

申し込み時のQRコード画像をスマートフォンに保存もしくは印刷してご持参願います。

ご来場のみなさまには下記項目にご協力をお願い申し上げます。

- ・国や自治体の方針等により、急遽開催の中止や延期となる場合があります。
- ・事前申込をされずに来場された方は、受付にて申込み用紙に必要事項を記載のうえ参加してください。